

事 務 連 絡
令和 7 年 3 月 7 日

各保健所設置市長 様

兵 庫 県 保 健 医 療 部
疾病対策課感染症対策官

明石市における麻しん患者の発生に伴う注意喚起について

令和 7 年 3 月 7 日に明石市が別添のとおり麻しん患者の発生について公表を行いました。

当該患者からの感染による新たな患者発生の可能性（3月 25 日まで）がありますので、情報共有します。

なお、別添写しのとおり、関係団体あて通知していること申し添えます。

【担当】

兵庫県保健医療部疾病対策課

感染症対策推進班 田口

TEL : 078-341-7711 (内 3295)

MAIL : shippeitaisaku@pref.hyogo.lg.jp

【5類/全数】麻しん（はしか）

明石市内の麻しん（はしか）患者の発生に伴う注意喚起

2025年3月6日（木曜日）において、市内で麻しん（はしか）の患者が発生しました。下記公共交通機関を利用しており、不特定多数の方に接触していることが判明しました。感染を拡げないために、以下のとおり情報提供します。

患者の概要

- 性別：女性
- 年齢：20代
- 症状：発熱、咳、鼻水、コプリック班、発疹

※コプリック班：頬粘膜に出来る白色小斑点、麻しんに特徴的な症状

- ワクチン接種歴：なし

麻しん患者が利用した公共交通機関・航空便

- 日時：3月2日（日曜日）

8時04分発 JR大久保駅

8時36分着 JR三ノ宮駅

9時00分発 空港リムジンバス（三宮→関西国際空港）

12時00分発 ベトジェットエア VZ567便 関西国際空港から台湾桃園空港

- 日時：3月4日（火曜日）

15時25分発 エアアジアD7 378便 台湾桃園空港から関西国際空港

20時15分発 空港リムジンバス（関西国際空港→三宮）

21時30分頃から22時30分 JR三ノ宮駅からJR大久保駅

市民の皆様へ 感染を拡げないために、下記のとおりお願いいたします。

※麻しんに罹患した事のある人・ワクチン接種で麻しんに対する十分な免疫を持っている人は発病しません。

※小児定期接種の対象者で、接種を受けていない方はできるだけ早く接種しましょう。

麻しんの潜伏期間は10～12日（最大21日目）です。上記のいずれかの公共交通機関等を利用された方で、

- 3月2日（日曜日）に利用された方は、3月23日（日曜日）まで
- 3月4日（火曜日）に利用された方は、3月25日（火曜日）まで

発熱・発疹など麻しんを疑う症状が現れた場合は、すみやかにかかりつけ医など医療機関を受診してください。なお受診の際は次の点に注意してください。

- 症状が出た場合は、病院へ事前に電話連絡をし、麻しん患者と接触した可能性があること、現在の症状を伝えて、周囲に感染を拡げないように病院の指示に従いマスク着用のうえ受診してください。また、受診の際は公共交通機関の利用は控えましょう。

麻しん（はしか）に注意が必要な人

1 麻しん患者と接触または同じ部屋に居た人

麻しんは空気感染するので、麻しんウイルスにさらされた可能性があります。

ただし、麻しんに罹患したことのある人・ワクチン接種で麻しんに対する十分な免疫をもっている人は発病しません。

2 麻しんに対する十分な免疫を持っていない人

- 麻しんに罹患したことがない人
- 過去に麻しんのワクチン接種を受けたことがない人
※母子健康手帳でワクチン接種歴を確認してください。
- 麻しんワクチンの接種が2回済んでいない人、または過去10年以内に麻しんワクチンの接種を受けたことがない人
- 血液検査で、麻しんの抗体がない、または十分な量がないと言われた人

麻しんとは

『麻しん』は、麻しんウイルスの感染によって生じる感染症です。

「空気感染」、「飛沫感染」、「接触感染」でヒトからヒトへ感染します。感染力はとても強く、免疫を持っていない人が感染するとほぼ100%発症します。しかし一度感染した人は免疫を持っているので、ほとんどの場合再び発症することはありません。

近年麻しん感染者数が大きく減少したことによって、ウイルスに接触する機会が激減し、免疫のブースター効果*を得る機会が少なくなっています。そのため、予防接種を受けていても免疫が弱まっている場合もあり、注意が必要です。

*ブースター効果・・・体内で一度作られた免疫機能が再度抗原に接触することによって、さらに免疫機能が高まること

1 流行期

通年

2 潜伏期間

10日～12日（最大21日）

3 症状

症状は大きく3つの経過をたどります。

- ・発熱や風邪の症状から始まり、発熱が続いたあと両頬の内側に白い斑点ができる（カタル期：2～4日）
- ・39度以上の高熱とともに発疹が現れます。発疹は耳の後部や首あたりから始まり、その後全身に広がって、徐々に濃くなり発疹同士がくっついて大きくなります。（発疹期）
- ・発疹が出て3～4日すると熱も下がり発疹も茶褐色へ変化していきます。（回復期）

重症の場合、中耳炎や肺炎、脳炎、心筋炎などの合併症を起こすこともあります。

4 予防のポイント

有効な予防方法は、ワクチン接種を受けて免疫をつけることです。

公費で受けることのできる定期予防接種として1歳児（第1期）と小学校入学前1年間（第2期）を対象として麻しん風しん混合ワクチン（MRワクチン）が実施されています。1回のワクチン接種では免疫が獲得できなかったり不十分であったりした場合に、多くの場合は2回目で補うことができます。

・[【明石市HP】子どもの予防接種](#)

大人の方でも年月が経ち、抗体価が低い場合がありますので、ご心配の方は抗体検査で抗体値を調べることができます。特に、妊娠中に感染すると流産や早産のリスクにもなるので、妊娠を希望している方は追加接種をお勧めします（妊娠中は接種できません）。

ただし、明石市では任意の抗体検査や予防接種の公費助成は行っていません。

明石市で麻しん風しん混合ワクチン（MRワクチン）を取り扱う医療機関は以下のサイトで検索できます。

・[【明石市医師会】病医院検索システム（外部サイトへリンク）](#)

5 市内の発生状況

あかし保健所管内
感染症発生情報

[こちらをクリック](#)



お問い合わせ

明石市福祉局あかし保健所保健予防課
明石市大久保町ゆりのき通1丁目4-7 あかし保健所
電話番号：078-918-5421
ファックス：078-918-5441

明石市役所

法人番号：9000020282031

〒673-8686 兵庫県明石市中崎 1丁目5-1

電話番号：078-912-1111（大代表）

Copyright © Akashi city. All rights reserved.